



Pick UP !

テーマ | 読書の秋、食欲の秋

『たそがれ大食堂』坂井希久子 / 著 (双葉社)

ISBN: 978-4-575-52787-2



老舗百貨店に勤める美由起は、大食堂のマネージャーになったが、食堂は時代の変化によって存続の危機に瀕していた。若社長の引き抜きによって入ってきた新しいシェフとともに、食堂の新しい形を目指してゆくお仕事小説。昭和レトロな料理の数々は、想像するだけでお腹が空いてきそう。



『三万年後に朝食を』浅生鴨 / 著 (左右社)

ISBN: 978-4-86528-387-7



ジャンル分け不可能。ずば抜けた発想力を持つ著者による、バラエティセットのような短編集。はちゃめちゃんなSFから、ホラー、笑える話、感動ものまでよくばった一冊。



『ふくふく書房でお夜食を』砂川雨路 / 著

(小学館) ISBN: 978-4-09-407459-8



古びた商店街に佇む小さな書店「ふくふく書房」。稀に、夜八時の閉店時間のあと食欲をそそる匂いが立ち込める。困りごとを抱えた人々が、心のこもった料理に身も心も満たされてゆく。のんびり楽しめる連作短編集。



QRコードを読み込むと、品川図書館のホームページから本の詳細を確認することができます。

→裏面もチェック！



『おでかけ料理人』中島久枝/著(文藝春秋)

ISBN:978-4-16-792171-2

佐菜は日本橋の老舗の帯屋の娘。幼くして両親を亡くし、教養ある祖母と二人暮らしをしていたが、よんどころない事情により「出張料理人」を始めることに。人情と料理、教養が絡み合う5つの連作短編集。



『すきだらけのビストロ』冬森灯/著(ポプラ社)

ISBN:978-4-591-18634-3



芸術のある場所に現れる 幻のビストロ「つくし」。イルミネーションに彩られたサーカステントとキッチンカーが演出する非日常な食事体験。

こんなビストロがあったら良いのに、と思わずにはいられない一冊。



注目の新刊

8/1～8/31の間に新しく受け入れた本の中からおすすめを紹介！

タイトル	著者 出版社	ISBN
라이어ハウスの殺人	織守きょうや 集英社	978-4-08-770008-4
トラジェクトリー	グレゴリー・ケズナジャット 文藝春秋	978-4-16-392012-2
独り言の多い博物館	標野凧 幻冬舎	978-4-344-04456-2
誘拐劇場	潮谷駿 講談社	978-4-06-540381-5
バンクハザードにようこそ	中山七里 KADOKAWA	978-4-04-116338-2